

News Release

報道関係各位

2024年4月25日

グループ CEO ピーター・ハリソン退任予定について

シュローダー（本社：英国 ロンドン）は、10年にわたり取締役会の一員として務めてきたピーター・ハリソンが、来年、グループ・チーフ・エグゼクティブ（CEO）を退任する意向を示したことを発表しました。今後、幅広く綿密に後任の選定を行います。取締役会は 2025 年中の移行を予定しており、ピーターはこの間、取締役会に留まる予定です。

シュローダー plc 会長 エリザベス・コーリーのコメント：

「取締役会は、過去 8 年間、ピーターはシュローダーの CEO として傑出した手腕を発揮してきたと考えています。彼の在任期間中、シュローダーは目覚ましい変革を遂げ、パブリック市場からプライベート市場まで網羅するグローバルで幅広い運用力を持つアクティブ運用会社として、また英国のウェルスマネジメントのけん引者として、運用資産を 2 倍以上の 7,500 億ポンド超に拡大しました。」

「ピーターは資産運用業界において先進的な考えを持っており、模範的なリーダーシップ・チームとともに、シュローダーの成長戦略を成功に導いてきました。」

「こうした透明で協力的な方法で引退を表明したことは、事業とお客様に対する彼の忠誠心の証であり、これにより、取締役会は新たな CEO を任命するためのプロセスを秩序をもって進めることができます。ピーターと共に仕事をするのはとても楽しいことです。彼は 10 年間、シュローダーに非常によく尽くしてくれました。」

グループ CEO ピーター・ハリソンのコメント：

「シュローダーで社会人としてのキャリアをスタートさせた私にとって、CEO に就任できたことは大変光栄でした。私は会社と従業員のことをとても大切に思っています。今こそ取締役会が私の後任選定を開始する適切な時期だと考えており、そのプロセスは関係者に対して透明性をもって進められていくと認識しています。私は後任が決定するまで事業に全力で取り組み、優秀な経営陣と協力して戦略的成長アジェンダを推進するために、たゆまぬ努力を続けていきます。成長を続けること、そして優れたパフォーマンス提供に注力することは、今後も私たちの最優先事項です。」

ピーター・ハリソンについて

2013年3月シュローダー入社。2016年4月グループCEO就任。現職以前は、運用部門グローバル責任者。シュローダー入社以前は、プライベート運用会社 RWC パートナース会長兼 CEO を務める。1988年にシュローダーでキャリアを開始し、JP モルガンに勤務した後、ドイチェ・アセット・マネジメント（現 DWS）ではグループ・チーフ・インベストメント・オフィサーを務めた。

英国財務省の資産運用タスクフォース、資本市場産業タスクフォースのメンバー。英国投資協会の前会長で、現在は理事。ベンチャーキャピタル Antler の諮問委員、FCLT Global の取締役。また、英国王陛下が支援する慈善団体ビジネス・イン・ザ・コミュニティの会長も務める。

以上

シュローダーについて

シュローダーは、1804 年創業、運用資産額で欧州最大級（約 135 兆円*）の独立系資産運用グループです。世界 38 拠点 6,000 名以上の従業員が連携して資産運用業を行っています。ロンドン証券取引所に上場する一方、引き続き創業家が中核株主として議決権付き株式の約半数を保有し、長期的視点で資産運用業に取り組んでいます。

*2023 年 12 月末現在 7,506 億英ポンド、1 英ポンド = 179.72 円換算。

日本とのかかわりは古く、1870 年（明治 3 年）、日本初の鉄道敷設のために日本政府が初めて発行した国債の主幹事を、シュローダーが務めたことにさかのぼります。1974 年には東京事務所を開設し、日本における事業の本格的な第一歩を踏み出しました。幅広い資産運用サービスを提供する現在も日本株式運用を事業の中核の一つに据え、約 150 年前と同様、日本の未来への投資を通じて歴史を紡いでいます。

本件に関するお問い合わせ先

シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社 マーケティング部 菊地

電話：03-5293-1328

シュローダーPR デスク SchrodersJapanMediaRelations@schroders.com

シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 90 号

加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会